

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ヵ月に1回運営推進会議を開催し、ホームの現状報告及び活動報告を行っているが、今後更なる地域に開かれたホームとしての役割と機能を果たすことが必要	充実した運営推進会議の開催(地域の方々及び有識者の意見を広く聞き、当ホームの運営をより広い見地から見る)	運営推進会議の時、地域の方(保育園の園長先生、消防団)や、公共の職員(役場、包括センター、派出所、消防署)等による講義や、ホームの生活の様子を実際に見ていただく	平成26年4月～平成27年3月
2	40	法人の栄養士が作成した献立で栄養管理は出来ているが、たまには自分たちで食べたいものを作りたいとの要望あり	昔なじみの味と職員と一緒に作ることで入居者自身の楽しみを見つけて頂く	入居者に食べたいものを聞き取り調査し、月に一度のペースから、食材の買い物、調理、後片付けなど全員で行なう	平成26年4月～平成27年3月
3	2	「みんなの家の子ども達」(託児所)との交流はあるものの、こちらから出向いて行く事がない	「みんなの家の子どもたち」を訪問し、共に交流の場とし、入居者の精神活性化を図る	園長先生と訪問日を相談しながら、入居者の手作りの雑巾などをお土産として持参し、昔ながらの手遊びや、歌、子どもたちの様子など見学する	平成26年4月～平成27年3月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。